

特区で働こう!

金融・情報特区の企業と雇用
平成26年3月末現在

企業数 34社
雇用者数 1,042名

サン電通エンジニアリング株式会社

今月の特区で働こう!は、平成16年5月に名護市マルチメディア館に入居されました「サン電通エンジニアリング株式会社」北部営業所所長の仲宗根盛和氏にお話を伺いました。



北部営業所所長
仲宗根 盛和 氏

仕事の内容について

私の会社では、情報通信ネットワークやサーバシステム構築、電気工事に加え、お客様が日々安心してお仕事ができるように保守・メンテナンスも行っています。沖縄県内の仕事が多いですが、県外に拠点もあるため県外出張も多く、様々な情報を入力することが出来て、その情報や県外で築いた人脈を用いて沖縄、そして名護市を含めた北部地域の発展へつながるように日々努力しています。

入社を決めたきっかけについて

私は以前、旅行業の仕事をしていました。その際にサン電通エンジニアリング株式会社の社長に出会い、会社の事業拡大のためのお誘いを受け、全くの異業種への転職で不安もありましたが、社長の熱烈なお誘いに根負けし、入社を決めました。

入社後は、予想していた以上に業務知識不足からの戸惑いもありましたが、先輩方からの指導や叱咤激励、メンバーとの協力もあり、皆で協力して取り組んでいます。

「やんごと」について

お客様へシステムを納品し、安全に稼働していることを確認したときに一番のやりがいを感じます。また、保守・メンテナンスでお客様が困っているときに駆けつけ、問題を解決することでお客様が喜んでくれたときもうれしく思います。私は会社で行っているサービスを紹介してお客様と契約を結ぶ「営業」という仕事をやっているのでも、ノルマがありプレッシャーもあります。が、ノルマ達成に向かって取り組んでいる瞬間が働いていることを実感します。

社風について

当社ではそれぞれの個性や人柄を大切にしています。自分自身で足りない部分を考え、努力する人間を会社として応援しているため、資格取得も支援しています。

また、社員は20代〜40代のメンバーが多く、ほとんどが学生時代は体育会系のクラブ活動をしてきたため、体育会系の社風であることは否めませんが、終業後の食事会などでは先輩・後輩関係なく、楽しい時間を過ごしています。

今後の目標について

県内外を通して蓄積したノウハウがありますが、県内で展開する際には規模が大きすぎたり、コスト的な問題もあり、困難が発生することがあります。どのようにして沖縄のお客様に合った形でサービス提供ができるかお客様の声を大切にして、お客様が喜ばれるようなシステムの構築、そして社員のやりがいと意見を尊重した組織づくりを常に心がけリーダーとして行動していくことを目標としています。

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合わせ先

金融・情報特区推進室 特定非営利活動法人NDA
TEL.0980-55-3333 FAX.0980-55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>
- 名護市金融・情報特区推進室
<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>

